

## 2025 新春のお慶びを申し上げます



無所属・市民派(呉市議3期、県議9期)

県議会議員

# いぬどう英徳

広島原爆被爆者援護事業団評議員  
呉市広弁天橋町 4-17 ☎72-9065

## “ノーベル平和賞”は全ての県民市民への授与？ 国際世論を高め“核兵器”の無能化・廃絶を！

日本被団協への「ノーベル平和賞」授与は、広島・長崎県民市民はもとより、“核兵器使用禁止・廃絶”を訴えてきた世界中の人々への授与です。あらためて世界の注目が広島・長崎に向けられている。これからも、被爆証言と語り部、草の根平和行進や核実験への抗議座り込み、平和の火リレー、被爆建物保存、自治体平和外交など地道な取り組みと世界への発信を更に続けなければなりません。湯崎知事も核兵器廃絶への更なる取り組みを表明しています。

## 民主県政会 新年度予算編成で知事に直接要望

### 物価高騰・生活困窮、教育費負担減、防災対策など187項目

犬童所属の民主県政会は12月16日湯崎県知事に直接会って、新年度（2025年度）広島県予算編成に県民の要望（9分野187項目）をまとめ、その実現を強く求めました。犬童も呉地域の課題解決を強く求めました。各部局長も同席、知事は「取組みを進める。」と応えました。私たちは要望の実現に本会議や各常任委員会、特別委員会で取組みます。



## 知事に要望した2025年度呉地域の課題

- ① 日鉄撤退後の呉地域活性化策、跡地への企業誘致及び商工業活性化、雇用拡大確保の推進を図ること
- ② 呉地域の観光拡大、島しょ部及び瀬戸内海の魅力、農水産物のブランド化推進、海の道構想の再構築を図ること
- ③ 老朽化した「瀬戸内海国立公園野呂山」の活性化、リフレッシュを進め観光増を図ること
- ④ JR呉線の防災強化対策の推進、沿線市町の活性化を具体的に推進すること
- ⑤ とびしま海道としまなみ海道を結ぶ島しょ部（岡村島～大三島間）の架橋延長、海を含め交通網の整備、活性化を図ること
- ⑥ 呉平谷線（上二河～此の原焼山）バイパス工事の推進と早期完成を図ること
- ⑦ 広島呉道路4車線化の早期完成と東広島呉道路（阿賀先小倉）の直結連携を進めること
- ⑧ 国道185号線（川尻～仁方～広～阿賀～本通り）の朝夕の渋滞解消対策を進めること（全県域共通の教育、福祉、道路交通網、河川、地震豪雨防災対策、農林水産業振興、警察、商工労働、観光対策等について9分野187項目を申し入れました。）



県道呉平谷線バイパス工事中

**新成人おめでとう！ 君たちが主役、夢が持てる社会を築こう**

# 12月県議会 3会計補正予算 301億6千万円可決 一泊6,000円以上に“宿泊税”200円を新設

12月定例県議会が開催され、「物価高」への対応、欲張りなライフスタイルの実現に向けた取組み、職員の給与引き上げなど一般会計補正、290億4,100万円、港湾整備など特別会計6億6,100万円、病院事業など企業会計4億5,800万円合計301億6,000万円が知事から提案され、賛成多数で可決された。今年度の本県予算累計は一般会計1兆1,344億4,900万円、特別会計5,690億4,200万円、企業会計567億1,400万円で合計1兆7,602億400万円です。また、令和8年4月開始を目指す「宿泊税の新設」条例が可決されました。犬童所属の民主県政会は賛成しました。

6月県議会で犬童県議は「総務常任委員会」所属となりました。引き続き、「人口減少対策・こども政策推進特別委員会」所属です。呉地域の活性化、日鉄跡地問題、人口減少、少子高齢化、観光振興、農林水産業再興、道路交通網など呉地域の課題にも取り組んでまいります。

## 石破自公政権、国民の強い意志にどう対処する？ 「政治と金」「教育費無償化」「最賃」「貧困」「減税」 増える生活困窮者？ 夏の参議選で政権交代を？

10月27日に行われた衆議院選挙で自民党の大敗、与党(自公)の過半数割れとなった。 「物価高騰に苦しむ国民の「裏金」に対する怒りや教育費の負担が如何に大きいか」が示された。貧困家庭や子供たちの急増はすでに社会問題。年末年始をむかえて緊急対応が必要だ。国会でも議論を。

しかし、官僚政治に息をしている「自公政権」は真からの反省もできない。「財源がない」のではない。財政構造の大幅見直し、予算編成でまず国民のために何を優先させるかが第一だ。公共事業、防衛費も聖域ではない。国民が苦しい中で真っ先に収める税金を真っ先に使わなければならない事業は何か、選挙の公約は選挙が済んだら放置されたままでは国民は救われない。官僚依存の政治・行政では政治家は必要ない。もっと議論するべきだ。



## — 呉地区再興に「呉線沿線及島しょ部活性化」犬童再提案 — “とびしま海道”架橋延長 (岡村島~大三島 3島4架橋) て “しまなみ海道とさびなみ海道”一周 | 72km? & 呉と四国直結 「観光振興」「商工業、農林水産業再生」に取り組もう？



**呉市議・広島県議一筋 50 年、全ての呉市民に感謝♥**  
**後援会・労組と共に「議会報告」通算 691 号約 552 万部**  
**早朝、呉市内を歩いて歩いて地球 3 周半**



**県議犬童に皆さんから寄せられる意見要望**

政治行政への要望や怒りをお聞かせください♥ ☎0823-72-9065  
 皆さんからのご意見要望は議会活動の中で取組んでいます。

- ① 呉市民として「日鉄」跡地活用が気になります。有効活用を。
- ② 災害、イノシシ、耕作放棄地など不安です。物価も上がり、生活も大変です。
- ③ 秘密保護法、最近の国の方針、呉の自衛隊基地強化の話など戦前に戻っていくようで、とても不安です。
- ④ 障がい児の学校生活、食事やトイレ、校内移動・通学など「医療的ケア」が必要な子供にきめ細かい配慮をしてください。
- ⑤ 「議会報告会」も小規模な集まりを検討してほしい。
- ⑥ 朝夕寒くなりました。犬童さん、健康管理を十分に。
- ⑦ 道路の再舗装、道路上の表示（一旦停止、速度制限など）見えにくい。再表記工事を。
- ⑧ 廃校になっている校舎の放置は何とかしてほしい。
- ⑨ 障害者の不自由な話をもっと聞いてもらいたい、
- ⑩ 人口減少対策をもっと取り組んでほしい。企業誘致を。
- ⑪ 庶民の困窮をよそに、自民党の「裏金」は許せない。
- ⑫ 政府は物価引下げや減税にもっと取組んでほしい。
- ⑬ 選挙制度の改革。介護・医療などの地域格差の改善を。
- ⑭ 「議員活動 50 年」とのことですが、犬童さん「歩く県会議員」で今後も頑張ってください♥
- ⑮ 「軍港」呉の復活は反対です。平和産業の誘致を。
- ⑯ 郵便代が高くなって、知人との文通、年賀のあいさつが難しくなった。



**“ハンドル仲間” 広電など私鉄総連が交通政策で提言**

少子高齢化、人口減少、車社会の進展、情報通信網の普及などで、公共交通が岐路に立っている。バス路線の廃止・縮小、減便など市民に大きな影響が出ている。広電バス等で結成している私鉄総連は市民の通勤通学・買い物をはじめ交通弱者・高齢者・障がい者などの交通手段を守り、暮らしやすい社会づくりを目指し「2025 春闘 交通政策要求実現地域行動」にまとめ、政府・地方自治体・警察等への要請活動に取り組んでいます。犬童も一緒に頑張ります。



**県民の日常を見つめ 平和な暮らしを大切にしたい**



少年野球応援（焼山公園）  
 子らの居場所づくりを



大公望つれなくても（坂海浜公園）  
 子供連れでにぎあう海辺



錦鯉が泳ぐ（広大川）  
 散歩の市民のアイドル

**未来の子供たちにのこそう平和な世界・地球を**

# ワンさんのつれづれ草

## 1. 戦争が終わってみんな貧しかった でもみんな平和を満喫した！

私は1945年（昭和20年）1月生まれ。正確に言えば戦中派だが、母に抱かれて防空壕に逃げたらしい。私のふる里（鹿児島県出水）には鹿屋、知覧と共に特攻基地があって、米軍の空襲にあった。不知火の海に機銃掃射のヤッキョウが散らばっていた。ガキ友と拾ってスクラップ屋（ジガネ屋）に売りに行った。不発弾もあって危険だったが・・・

みんな貧しく、食べることに事欠いていた。私は農家の子でひもじさは少なかったが、同級生には学校に来れない子、弁当を持ってこれない子もいた。

しかし、軍国主義、戦争のくらしから解放されて、「平和」を満喫していた。新憲法の下、「男女平等」を大人たちは話していた。あれから79年、今は？

## 2. 短かくても 小さい秋 燃える秋み～つけた！

三月ごとに4季が変わる美しい国“日本”を目指して海外から多くの人を訪れる。“四季の国”日本と称賛されてきたが、温暖化のせいだろう、夏が長く秋が短くなってきた。それでも秋の喜びが見られる。地球温暖化対策が急がれる！待ったなしだ。



県庁、ひろしま美術館横の周辺



妻が干し柿70個ベランダに



樹齢1,300年 筒賀の大銀杏

## 2. 「冬来たりなば 春遠からじ」県民の浜の河津桜 2月20日前後か

蒲刈町大浦の県民の浜は自然と親しめる観光地だ。河津桜、水仙、白砂青松の静かな島を楽しめる。2月20日ごろ、河津桜を楽しみに毎年多くの市民が訪れる。私も家内と毎年花見としゃれこむ！河津桜に続いて吉野桜が桜吹雪を見せてくれる。遠山の金さんだ。

呉地区では眼下に瀬戸内海の景観を納める野呂山、二本の大きな橋と重なる音戸の瀬戸公園の桜も県内外から人を集める。来てみんさい、行ってみんさい景観は保証付きじゃけん！



数本の河津桜に感動



桜の下には水仙が咲き誇る



砂浜も歩いてみんさい

## 3. 火野正平と巡った日本中のふる里「こころ旅」

突然の訃報であった。NHKBSで放送が始まり、最初から大ファンになって欠かさずみた「こころ旅」の火野正平さんが亡くなった。

おそらく数百本の映画やテレビドラマに出ていたであろう名脇役だったが、「こころ旅」ではいつも主役、全国に多くのファンが毎日楽しみにしていた。2011年から14年間、1200日を超える日本縦断「こころ旅」だった。自転車で走りながらも、道路わきの小さな虫や動物、川の生き物たちに寄せる愛情にも心惹かれた。

視聴者の自らの「ふるさと」の景色と重なる映像に、心を休めた人も多い。正平さんありがとう！天国でも自転車をこいでいるだろう。後任にタレント俳優たちが頑張っている。

